

はつらつ健診・がん検診は お済みですか?



1日で まとめて 受診可能

平成30年度はつらつ健診・がん検診などをまだ受診していない人を対象に、集団総合健診(未 受診者健診)を実施します。自分は大丈夫と思わずに、年に1度は健康状態をチェックしましょう。

すこやかセンター

※11月12日例は弁慶スタジアム(末広野球場)、12月26日(水)、平成31年1月9日(水)は小松商工会議所

はつらつ健診………国民健康保険に加入している40歳以上(昭和54年3月31日以前生まれ)の人

がん検診(胃、肺、大腸)…40歳以上(昭和54年4月1日以前生まれ)の人

がん検診(前立腺)……50~69歳(昭和24年4月2日~昭和44年4月1日生まれ)の男性

がん検診(子宮頸)……20歳以上(平成11年4月1日以前生まれ)の女性

がん検診(乳) ……40歳以上(昭和54年4月1日以前生まれ)で、昨年度受けていない女性

若者健診………30歳(昭和63年4月2日~平成元年4月1日生まれ)、35歳(昭和58年4月2日~昭和59年4月

1日生まれ)、39歳(昭和54年4月2日~昭和55年4月1日生まれ)の人※対象者には10月中

旬に受診券を送付します。

申し込み 健診日の10日前まで(先着順)に、いきいき健康課 ☎24・8056

	健診の種類	はつらつ 健診	がん検診						艾 ≠ /Þ=◇
			胃 (※ 1)	肺	大腸	前立腺	子宮頸	乳	若者健診
	受付時間	7時30分~9時30分					9時30分~10時30分		8時30分~9時30分
	10月7日(日)	•		•		•	-	_	_
	10月28日(日)	•		•		•	_	_	•
	11月3日(土)(祝)	•		•		•		•	•
	11月10日(土)	•		•		•			•
	11月12日(月)	•		•		•	-	_	•
	11月17日(土)	•		•		•			•
	11月18日(日) レディース健診日 (女性のみ)	•		•		_			•
	11月23日(金)(祝)	•		•		•			•
	11月25日(日) ★がん検診のみの日	_		•		_			_
	12月8日(土)	•	•			•			•
	受付時間	8時30分~11時							
	12月26日(水)	•	•			_			_
	平成31年1月9日(水)	•	•			_		•	_
	料金	700円	400円	無料 喀痰検査 (※2) 300円	200円	200円	500円	500円	700円

^{★11}月25日(日)は、がん検診のみの日。比較的待ち時間が短いので、がん検診のみ受けたい人にお勧めです。

を達成【44項目のうち5項目】 3歳児のむし歯保有率の減少 血糖コントロー 成人歯科口腔健康診査受診率 ル不良者の割合減少

国民健康保険特定保健指導実施率 ル値の改善

を達成【44項目のうち14項目】

○中間目標(2017年度の目標値)

児)の割合 朝食をいつも食べている子供(3歳 Lコレステロ

を分析し、

その結果をもとに各地域の

でご活用ください)

特徴に応じた健康づくりを実践して

国民健康保険特定健康診査のデ

タ

ち12項目】 × 策定時より悪くなった【44項目のう より良くなった【44項目のうち15項目】 した「健康推進プロジェクト」を展開 妊婦歯科健康診査受診率 がん検診受診率(大腸・子宮・ そのほか、 成人喫煙率の減少 検診精密検査受診率(胃) がん検診受診率(胃・ 国民健康保険特定健康診査受診率 腺)、がん検診精密検査受診率(肺・ 一つとして、 最終目標の達成に向けた取り組み ムページで公開しています 大腸・子宮・乳・前立腺) 中間評価の詳細は、 市では金沢大学と連携 など

間評価は次のとおりです。

最終目標

標(2022年度の目標値)

達成状況や、これまでの取り組みの中

年度までの10年間で、

2 0 1

- 7年度の

計画は20

3年度から2022

うに取り組んでいくかを具体的に示 市民の皆さんが健康づくりにどのよ

> △中間目標に達していないが、策定時 前立

「すこやかこまつ21」中間評価

すこやかこまつ21(第2次)は、市と

· 乳 、

例えば:

市ホ

エレベ お酒の量を減らす 10分早起きして朝食習慣をつける 一口30回を目安にしっ かり噛む

たばこをやめる(市では禁煙外来治 など、今より1 療に対する助成も行っていますの ター を使わず階段を使う 0 0歩多く歩く

今日からできる健康づくり

できることから継続して実践し な取り組みで、健康状態は改善されま 食事や運動など、日常生活での様々 自分や家族に合った目標を決めて まし

けんこう推進委員の役割の一つは、各地域でがん検診やはつらつ健診 の受診を呼び掛けることです。今回の中間評価では、がん検診受診率



小松市けんこう推進委員会 会長 釼崎 隆さん

(平成28年度)が最も高い子宮頸がんで31.6%、 最も低い胃がんで11.3%と、まだまだ低いのが 現状です。未受診理由の一つに、もしもがんが 見つかったらどうしよう…という不安のため、 検診を躊躇している人がいるように感じます。

がんは大きな病気ですが、早期発見で治る 病気です。毎年の検診を必ず受けるように、家 族の間でも呼び掛け合ってほしいと思います。

こやかこまつ21の中間評価とともに、健康な生活のためにできることを考えてみ 家族や大切な人が健やかで充実した日々を送れることはみんなの願いです。

問い合わせ

ましょう。



松本康寛さんご家族 (月津町)▶



Interview

^(※1) 胃がん検診: バリウムでアレルギーの重篤症状や肺炎、腸閉塞が起きることがあります。 特に高齢者、飲み込みが悪い人、むせが強い人、 腸閉塞の既往や大腸に憩室がある人は、前もって主治医にご相談ください。

^{(※2)50}歳以上でたばこ指数(1日平均本数×喫煙年数)が600以上の人が対象